



経営幹部対象 面談

役職	IT ディレクター
国	日本
セクター	製造

インタビュアー： 貴社組織はどの程度 MSP のサービスをご利用ですか？また、それは IT のどの分野においてですか？

回答者： 当社では、サーバーインフラストラクチャのアクセス応答時間を改善するために AWS を利用しています。また、事業と営業をサポートするために Salesforce も利用しています。当社が利用している MSP ソリューションのおかげで、利益が増加しました。また、サーバー保守で時間の節約になる高速のアクセス応答時間も達成できました。

インタビュアー： 今後 12～18 ヶ月間に MSP サービスを利用する意思決定には、他にどのような要素が影響すると予想されますか？

回答者： 当社ではデータとストレージに関する検討を行っており、12～18 ヶ月間でクラウドに移行する予定ですが、専門家の不足という問題点に直面しています。MSP は IT の専門知識を提供するのに役立ちます。

インタビュアー： 貴社の社内 IT チームにおける最大のマイナス点は何ですか？

回答者： 当社の IT スタッフにおけるスキル不足は、私どもが対処しようとしている問題点です。このような不足があるため、当社のサーバーに関する複雑な問題に対処することができません。IT 担当 VP と私は、この分野の理解を深めるようスタッフの教育を試みています。

インタビュアー： 貴社組織はデータをオンプレミスで、パブリッククラウドで、それとも両方で管理されていますか？

回答者： 両方です。当社では、運用コストを削減し、パフォーマンスを向上させるためにクラウドへの移行を試みました。MSPはその点で役に立っています。

インタビュアー： 貴社の既存のIT戦略がうまく機能しているという自信をどのくらいお持ちかを、パーセント値でお答えください。また、どのような改善の余地があるとお考えですか？

回答者： AWSについては、うまくいっています。当社のニーズを満たしてくれますし、現在問題点は何もありません。事業や営業サポートで使っているSalesforceを我々が使ったのは今回が初めてです。そのため、このような初期段階では、このソリューションに対しどの程度の自信を感じるかは申し上げることができません。

当社ではAWSからより多くのストレージ容量を調達し、クラウドに完全に移行することを検討中です。その際には、サイバーセキュリティを強化して、当社のクラウドシステムへのセキュリティ攻撃を防止する必要があります。また、スタッフを教育する必要もあります。

インタビュアー： 貴社組織におけるITのどの点が、MSPではなく必ず社内で管理されるべきだとお考えですか？

回答者： 社内インフラストラクチャです。しかし、当社のインフラストラクチャがIT運用のために安定し強化されるためには、MSPの支援が必要です。